

子ども支援室カシオペア

「特別支援教育支援員養成講座」&「子育て・学習相談会」
紹介パンフレットです 2021.11.22 版



♥ 吉田やすえ&中久木俊之 子育て・学習相談会

2022年1月14日(金) 10:00~12:00
参加費：1,000円(定員10名)
対象：幼児、小学生、中学生の親御さん
会場：名古屋市内 ※お問い合わせください
吉田 080-3078-4514

子どもの発達について、生活面について、学習について、お悩みはありませんか？

皆さんと一緒に解決の糸口を見つけましょう！

発達障がいのお子さんの生活面、学習面を考えた場合、定型発達のお子さんとは別の知識が必要になります。

発達の凸凹は、その子その子で違います。子どもが伸び伸びと育っていくには、しっかりと親さんがお子さんの特性を受容されることが必要です。共に学びましょう！親さんの安心感は子どもの笑顔を生みます。

●主催者紹介

○吉田やすえ

三女の子育てを通じ、発達障害について詳しく学び、金城学院大学大学院前期課程修了。ディスレクシア協会名古屋代表。この養成講座の生みの親。



植田東小、桶狭間小の学習支援ボランティアコーディネー

ター。ディスレクシア検査、保護者相談にも応じる。

携帯 080-3078-4514 (吉田)

メール yy-mary@tg.commuja.jp

ディスレクシア協会名古屋ホームページ

<http://dyslexia-nagoya.org/>

○中久木俊之紹介

養成講座を実施するため、子ども支援室カシオペアを立ち上げ、学習支援のフリースクールも月、火、水に行く。子どもたちが多数の大学生から認められて成長するアサヒキャンプ名古屋 (<http://kodomosien.nagoya/>) も運営している。



●「特別支援教育支援員養成講座」を春と秋に開催



さまざまな子どもたちを理解し、対応、支援するために学ぶことは必要です。支援員も先生も保護者も必要だと思っています。

学校現場のみならず、学童保育の支援員、放課後等サービスの指導員も学びが欠かせません。

知識とスキルを学んだ人が、効率のいい、効果的な子育て支援をすることにつながると思います。

保護者が学校の先生と話すためにも、知識は必要です。子どもの特徴、配慮、学校でできること、できないこと等は、成長過程で変化します。

さまざまな角度から、子どもを知ること、自分を知ること、効果的な支援は何なのか、学ぶことは意味があると思っています。

2010年春から2021年秋まで、春と秋に7日間14講座を行い、修了生は808人になりました。今後も学びの場を提供していきたいと思っています。

●2022年春期「特別支援教育支援員養成講座」募集を開始します。

2月6日(日)~3月19日(土)

ウィルあいち会議室(名古屋市中東区)

申込締切 2022年1月12日

詳細はカシオペアホームページから。

要項がダウンロードできます。

<http://kodomosien.nagoya/>

●支援員養成講座の講師の先生方ご紹介

○繁昌成明先生

心理療育研究所トマニ教室
受講者の気持ちを温かくしてくれるスペシャリスト



○坂井誠先生

中京大学心理学部教授
行動療法の基本、応用を丁寧に教えてくれるスペシャリスト



○水科順子先生

名古屋キリスト教社会館東部地域療育センターぼけっと作業療法士
感覚統合を身近に感じさせてくれるスペシャリスト



○小笠原昭彦先生

桑名発達臨床研究室
心理検査の活かし方を教えてくれるスペシャリスト



○竹島浩司先生

心理学博士、国際認定行動分析士
米国でのABA指導を日本に伝えてくれるスペシャリスト



○岩城正光先生

弁護士

子どもの主権を大切に
するスペシャリスト



り、楽しい学校生活を送ったりできるように努めていきたいと思います。即実践に結びつく内容の講座を受けさせていただき、いろいろな立場の方のお話を聞かせていただき、本当にありがとうございました。

○ドーマン朋子先生

米国早期療育・サンライズプログラム
ムに出会い、チャレンジで、自閉症の
未来を開くスペシャリスト



Bさん

7日間、短期集中で学習でき、多少の疲労感がありますが、それ以上の達成感を得ることができました。レベルの高い内容と講師陣の温かい人間性に導かれて学習でき、充実した濃い7日間でした。

「LD 疑似体験」「教室の場面でのロールプレイ」「支援ツール体験ワークショップ」が織り込まれていて、チームで知恵を出し合ったり、その中で、当事者のお母さんの悩みや不安を聞かせてもらうことによって、理解に厚みがプラスされたと感じました。

お母さんの真面目さ、頑張り、不安、いら立ち、愛情、さまざまな感情を思い知らされました。教員の立場で、まだまだ特別支援教育は発展途上であり、お母さんの意識の高さに応えられていない現状に愧ねたる思いを抱きました。

7日間の集中講座を受けることによって、受講者誰もが、成長を実感されて、子育てや仕事をしていく上での軸を新たに作られたように感じました。

開催していただいて、学びの楽しさと勇気と希望をプレゼントしていただけたと思います。

○早川星朗先生

プリズムベルクリニック院長

自閉スペクトラム症の多様性を教
えるスペシャリスト



○加藤元嗣先生

視覚学習支援センター代表

視覚認知と学習の関係を教えてく
れるスペシャリスト



.....

●2021年秋期(9-10月)養成講座を7日間、受講された方の感想

Aさん

受講された皆さんも感じていらっしゃったように、私もこの講座で多くのことを学ばせていただきました。これまで子どもを変えようとしていた自分を振り返り、私自身が変わらなければいけないと思いました。

なぜ泣いているのかわからなかった子が、講座を受けて、よく見て、観察して、話しかけることで、今まで見えてこなかったことが見えて、対処することができるようになりました。

子どもの特性をつかむために、その子をしっかり観察し、ゆっくり話を聞き、どんな問題を抱え、何に困っているのかを把握した上で、その子に必要な支援を工夫することが大切だと思いました。

今後もできることなら、特別支援教育支援員として、困っている子に寄り添い、その子が笑顔で学習に取り組んだ

携帯 080-3078-4514

<経歴>

金城学院学人間科学部心理学科臨床心理学専攻卒業
金城学院大学大学院博士課程前期人間生活学研究科人間発達学修了

<資格>

学校心理士、認定心理士、特別支援教育士 (S,E,N,S)、
人間発達学修士

<所属学会>

日本LD学会、日本K-ABC アセスメント学会、発達性
ディスレクシア研究学会

◇よしだ塾の紹介 (吉田やすえ)

対象 小学生

場所 名古屋市昭和区

(地下鉄御器所駅 or 荒畑駅から徒歩5分)

電話 080-3078-4514

開設日 月・木・土

個別指導 1時間 4,000円

ディスレクシア(読み書き)検査、12,000円

(相談、検査、検査レポート作成)

●中久木俊之 (Nakakuki Toshiyuki) 略歴

NPO 法人アサヒキャンパ名古屋理事、事務局長

NPO 法人子ども支援室カシオペア理事長

<経歴>

日本福祉大学社会福祉学部卒

1988年~2008年 朝日新聞厚生文化事業団職員

<資格>

中学校社会科教員免許、特別支援学校教諭免許

◇連絡先

●子ども支援室カシオペア

電話 052-228-0842 FAX052-228-0846

〒456-0024

愛知県名古屋市熱田区森後町 7-14 沼田ビル3階

メール kodomosien@gmail.com

ホームページ <http://kodomosien.nagoya/>

※フリースクールカシオペアはホームページに詳細掲載

.....

◇子ども支援室カシオペア団体沿革

2010年 支援員養成講座開始

植田東小で学習支援ボランティアのコーディネーター開始 (吉田)

2011年 名古屋市支援員 16人で開始

2013年 スキルアップセミナー開始

2015年 フリースクールカシオペア開始 (中久木)

2016年 名古屋市全校配置 379人

●吉田優英 (やすえ Yoshida Yasue) 略歴

ディスレクシア協会名古屋代表

NPO 法人子ども支援室カシオペア副室長、桶狭間小学校

学習支援員。学習支援ボランティアコーディネーター